

# 奈良県海外展開リーディングカンパニー表彰 申請書

## 1 事業者の情報

事業者の名称	フリガナ	カブシキガイシャ ○○シヨクヒンサンギョウ		
		株式会社 ○○食品産業		
代表者	フリガナ	ナラ タロウ		
		代表取締役 奈良 太郎		
所在地	フリガナ	ナラシヤマトジチョウ10		
		〒630-0000 奈良市大和路町10		
	HPアドレス	http://www.narasangyoshinkou.○○.com		
連絡先	T E L		E-MAIL	@
窓口担当者	フリガナ	ナラ ハナコ		
		総務部 奈良 華子		
業種	食料品製造業	従業員数	50名 (R4年10月1日現在)	
創業年	昭和40年10月	法人設立年	平成8年4月	

## 2 海外展開の状況

海外展開 開始年	平成20年5月
取扱品目、サービス	乾麺類

国名	海外展開先相手国及びユーザー※海外事業における売上額の大きい国・地域の順に記載 アメリカ、フランス、イタリア
----	---

### 【I 経営実績】※海外事業における売上額が分かる資料も別紙(任意様式)で添付して下さい。

直近3か年の状況	二年前 (年 月期)	一年前 (年 月期)	直近期末 (年 月期)	今期見通し (年 月期)
総売上額	千円	千円	千円	千円
うち海外事業における売上額	千円	千円	千円	千円
付加価値額 (営業利益+人件費+減価償却費)	千円	千円	千円	千円
雇用状況 (常用雇用者の数)	人	人	人	人
備考 (増加・減少の理由等をできる限り詳しくご記入ください) ※本紙に書ききれない場合は別紙(任意様式可)に記載して下さい。	為替相場が円高で推移したことにより、海外事業における売上額が減少したものの、取引件数は増加している。		新型コロナウイルス感染症拡大の影響の影響により、売上額が減少となった。	

### 【II 事業展開】※本紙に書ききれない場合は別紙(任意様式で可)に記載して下さい。

海外展開に取り組んだきっかけ	国内での先行きに伸び悩みを感じていた。米国では、ヘルシーな日本食がブームになりつつあったことから、日頃付き合いのある取引先を含め、知り合いの取引先に、海外への販売の話をもちかけてみたところ、米国向けの新たな商材を探している取引先から引き合いがあり、間接取引による輸出を始めるきっかけとなった。その後、同様の手法で欧州への輸出にも取り組んでいる。
----------------	--

特徴的、革新的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>競合するアジア製品との価格競争、模造品対策に苦心したが、価格競争力を出すため、現地の倉庫業者等との流通ネットワークを活かし、コストを削減したこと。</li> <li>著名な食品見本市等に出展し、新たな人脈形成、認知度向上を図ったこと。</li> <li>現地の有名シェフと組んで新メニューを開発し、メディアによるPR、レストランでの試食会等を実施。</li> <li>様々な文化圏の人をターゲットにするために、越境ECサイトでの販売を始め、少しずつ売上が伸びている。</li> <li>国際部を有しており、ネットワークから情報やアドバイスを得やすく、英語でのメールにすぐに対応できることで、時間と費用が抑えられること。</li> <li>製法は特許を取得しており、アメリカへも特許出願を行っている。</li> </ul>
------------	---

### 【III 地域貢献】※本紙に書ききれない場合は別紙(任意様式で可)に記載して下さい。

地域内における海外展開への貢献 ・波及効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>品質管理が徹底している県内の複数の事業者と連携し、安定供給を図っている。</li> <li>日本食と日本酒、日本食と和食器といったコラボで売り込むことで、料理に合う飲み物、おいしく見せる食器のPRにも繋がるので、県内の他の事業者と連携して取り組んでおり、現地の方から好評価をいただいている。</li> <li>県内企業に依頼し、ホームページ上に海外バイヤー、海外顧客を想定した英語版ページを作成した。</li> </ul>
--------------------------	--

SDGsとの関連性	<ul style="list-style-type: none"> <li>麺を使った加工食品を製造する際に、できる限りロスを減らし、必要量のみの製造に取り組んでいる。</li> <li>海外事業を進めていく上で、現地スタッフとの意見を交換しながら、現場の声を反映した商品開発に取り組んでいる。</li> </ul> <p>SDGsの「目標8：働きがいも経済成長も」及び「目標12：つくる責任つかう責任」に関連</p>
-----------	--

### 【IV 今後の展望】※本紙に書ききれない場合は別紙(任意様式で可)に記載して下さい。

今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>現地の方に、日本食といえば「〇〇めん」と認知していただき、日常の食生活のアイテムの一つに加えて頂けることが目標。</li> <li>「安全・安心・美味しい」のブランドの維持、向上を不断に継続する。</li> <li>活発なスタッフの人的交流を深め、日本-アメリカ間で技術・情報を共有し、商品品質の向上に努める。</li> <li>ECコンサルタントの支援を受けながら、越境ECサイトの構成の見直しを行う。</li> <li>R6年の欧州での食品見本市への出展を検討している。</li> </ul>
-------	---

### 【V 法令遵守】※以下の項目に該当する場合は、☑をしてください。☑がある方のみが申請可能です。

海外展開先における現地国内の法令を遵守して、海外事業を実施している。

推薦区分	自薦・他薦 (他薦の場合は、次の欄も記入してください。)	
他薦の場合	推薦機関名	
	推薦理由	

※応募いただいた書類一式は、返却いたしませんのでご了承ください。

応募先 〒630-8501 奈良市登大路町30  
奈良県産業部経営支援課 宛て